



栗

# 南部町 議会だより

No. 15

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



選手宣誓 (町民体育祭)

## 9月定例会

- ◆ 平成18年度補正予算を可決
- ◆ 平成17年度決算を認定
- ◆ 委員会報告
- ◆ 一般質問



富沢森林組合事務所



南部町森林組合製材工場

九月定例会

平成18年度 一般会計

補正予算

1億3,219万円を追加

森林組合合併助成金900万円

- 地域振興計画策定調査委託料 200万円
- 有害鳥獣防除用施設設置補助金 150万円
- 農道・水路改良工事費40ヵ所 2,000万円
- 町道補修工事費50ヵ所 3,500万円
- 環境公益林整備支援事業交付金 977万6千円
- 地域集会施設・分館等改修費補助金 158万6千円

補正額は、一億三千二百二十九万円を追加し、予算の総額は、六一億五千二百八十三万八千円です。主な使いみちは、企画費、社会福祉費、保健衛生費、火葬費、農業費、林業費、商工費、道路橋りょう費、河川費、消防費、各小中学校費、社会教育費、保健体育費等です。  
(賛成・多数)

一般会計

平成18年9月定例会は13日に開会し、条例の制定2件、条例の改正3件、規約の変更3件、人事案件2件、一般会計補正予算、特別会計補正予算7件、決算認定10件、議員提出議案1件の合計28件のすべてを可決し、25日閉会した。

# 平成18年度 特別会計

# 補正予算

## ● 中央簡易水道改良費 8,321万円を追加

# 総額 2億8,285万4千円

### 簡易水道

補正額は、九千五百五十五万七千円を追加し、予算の総額は、六億四千五百五十五万円です。

主な使いみちは、営繕費、中央簡易水道改良費等です。(賛成・全員)

### 指定居宅サービス

補正額は、三百九十四万円を追加し、予算の総額は、六千百十六万四千円です。

使いみちは、一般会計への繰出金等です。(賛成・全員)

### 国民健康保険

#### 事業勘定

補正額は、七千八百四

十三万四千円を追加し、予算の総額は、九億七千二百四十六万六千円です。

主な使いみちは、高額医療費共同事業医療費、保険財政共同安定化事業拠出金等です。

### 直営南部診療施設勘定

補正額は、百十五万六千円を追加し、予算の総額は、二億三千七百九十九万八千円です。

使いみちは、施設管理費等です。

### 直営万沢診療施設勘定

補正額は、二百八万円を追加し、予算の総額は、六千二百一十一万円です。

主な使いみちは、施設管理費、医業費の診療検査委託料です。(賛成・全員)

### 老人保健

補正額は、五千四百萬四千円を追加し、予算の総額は、十三億三千九百二十万八千円です。

使いみちは、一般会計繰出金です。(賛成・全員)

### 介護保険

補正額は、二千九百七十一万六千円を追加し、予算の総額は、八億五千九百八十二万三千円です。

主な使いみちは、介護給付費準備基金積立金、国庫支出金償還金、一般会計繰出金等です。(賛成・全員)

### 富沢財産区

補正額は、四十五万円

を追加し、予算の総額は、三百六十六万円です。使いみちは、森林組合

出資金です。

(賛成・全員)



万沢診療所



福祉まつり

平成17年度 **決算の認定**

# 前年度に続き実質収支は大幅な黒字

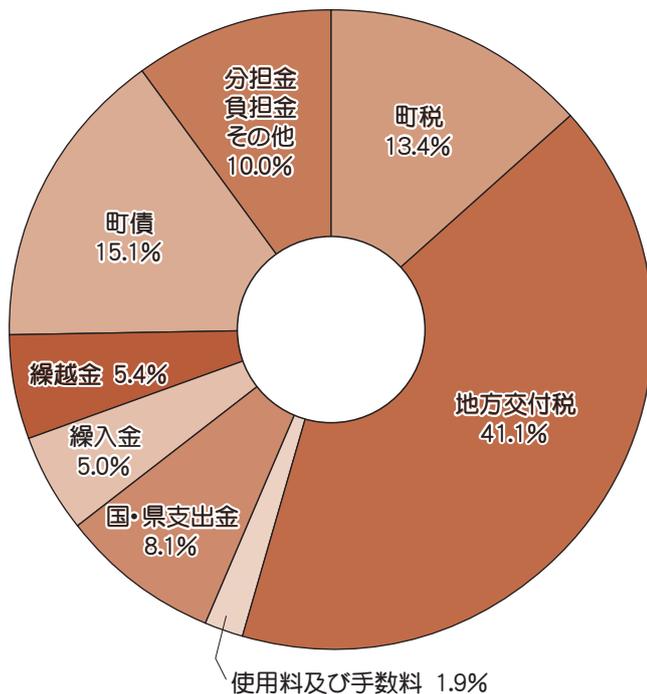
決算額は、歳入総額68億494万4千円、歳出総額62億7,936万9千円、歳入歳出差引額は、5億2,557万5千円で、大幅な黒字決算となりました。

**歳入**

**68億494万円**

(千円以下切捨て)

科目名	歳入
町税	9億1,480万円
地方交付税	27億9,759万円
使用料及び手数料	1億2,761万円
国・県支出金	5億4,896万円
繰入金	3億3,794万円
繰越金	3億6,757万円
町債	10億2,800万円
分担金・負担金・その他	6億8,247万円

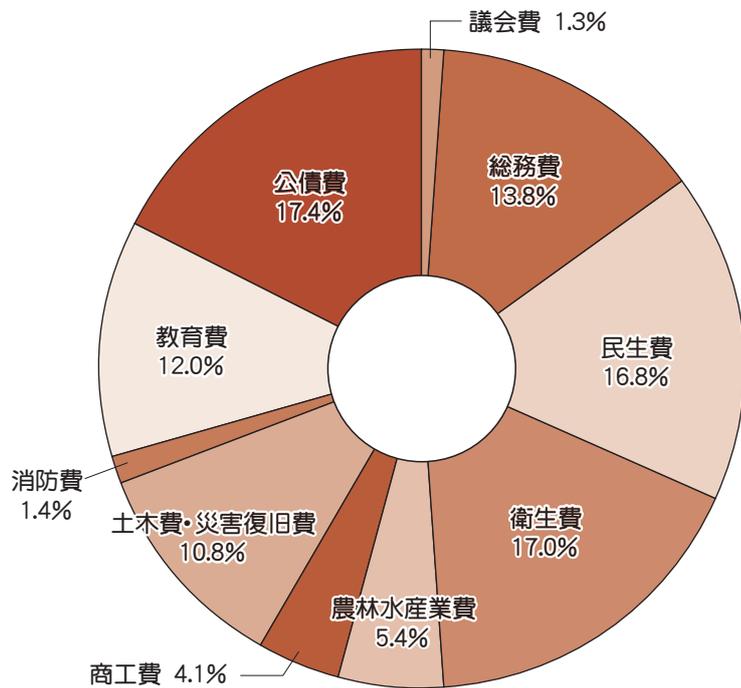


一般会計

**歳出**

**62億7,936万円**

(千円以下切捨て)



科目別	歳出
議会費	8,103万円
総務費	8億6,501万円
民生費	10億5,537万円
衛生費	10億6,707万円
農林水産業費	3億4,045万円
商工費	2億5,574万円
土木費・災害復旧費	6億8,001万円
消防費	8,548万円
教育費	7億5,649万円
公債費	10億9,271万円

# 老人保健医療給付費に 13億2,544万円

前年比 6.0 % の 増

## 9会計の歳出総額は39億5,791万円

この決算は平成17年4月から18年3月までの状況です。

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額	
簡易水道事業特別会計	5億5,327万1千円	5億4,625万3千円	701万8千円	
指定居宅サービス特別会計	7,033万3千円	6,629万1千円	404万2千円	
国民健康保険 特別会計	事業勘定	9億8,265万2千円	8億3,357万3千円	1億4,907万9千円
	南部診療 施設勘定	2億9,885万8千円	2億4,323万9千円	5,561万9千円
	万沢診療 施設勘定	6,758万5千円	6,130万1千円	628万4千円
老人保健特別会計	14億9,212万9千円	14億6,638万7千円	2,574万2千円	
介護保険特別会計	7億6,324万4千円	7億3,575万8千円	2,748万6千円	
睦合財産区特別会計	74万6千円	32万0千円	42万6千円	
富沢財産区特別会計	482万5千円	418万6千円	63万9千円	
大城平外二山恩賜林 保護財産区特別会計	112万7千円	49万0千円	63万7千円	
大日向外三山恩賜林 保護財産区特別会計	15万6千円	11万2千円	4万4千円	
合 計	42億3,492万6千円	39億5,791万0千円	2億7,701万6千円	

特  
別  
会  
計

簡  
易  
水  
道

歳入の主なものは、使  
用料及び手数料、国庫補  
助金、町債等です。

歳出の主な使いみちは、  
中央簡易水道改良費一億  
九千八百七十三万四千円、  
屋敷平・杉山小規模水道  
改良費五千四百三十二万  
四千円、万沢簡易水道改  
良費四千二百二十三万五  
千円、償還金等です。

(賛成・多数)

指  
定  
居  
宅  
サ  
ー  
ビ  
ス

歳入は介護サービス費  
収入と一般会計繰入金等  
七千三十三万三千円です。  
歳出は居宅サービス事  
業費です。(賛成・多数)

### 国民健康保険

#### 事業勘定

歳入の主なものは、保険料、国庫支出金等で、九億八千二百六十五万二千円です。  
歳出の主な使いみちは、保険給付費五億八千三百九十万二千円です。

### 南部診療施設勘定

歳入の主なものは、診療収入、繰越金等で二億九千八百八十五万八千円です。  
歳出は医薬品、医療用消耗器材費等です。

### 万沢診療施設勘定

歳入の主なものは、診療収入、繰入金等で六千七百五十八万五千円です。  
歳出は医薬品、医療用消耗器材費等です。  
(賛成・多数)

### 老人保健

歳入の主なものは、支払基金交付金、国庫支出金、県支出金等です。  
歳出の主な使いみちは、医療給付費十三億二千五百四十四万四千円です。  
(賛成・多数)

### 介護保険

歳入の主なものは、保険料、国・県支出金、支払基金交付金等です。  
歳出の主な使いみちは、保険給付費六億九千四百六十八万九千円です。  
(賛成・多数)

### 陸合財産区

歳入は一般会計からの繰入金、財産運用収入等

歳出は一般管理費です。  
(賛成・多数)

### 富沢財産区

歳入は一般会計からの繰入金、財産運用収入等です。  
歳出は事業費、一般管理費等です。  
(賛成・多数)

### 大城平外二山恩賜林保護財産区

財産区二件の歳入は、団体支出金、繰越金を引き当てる、一般管理運営をしている。  
(賛成・多数)

### 大日向外三山恩賜林保護財産区

### 監査委員の意見

平成十七年度一般会計及び特別会計九件の決算は、計数的に誤りがなく、帳簿、証拠書類等も非常に良く整備され、適正に処理されている。

一般会計の規模は、新町建設計画事業の進捗や合併特例債等の削減により縮小され、ほぼ標準化してきている。

歳入においては、予算額は確保されているが、今後も各税の増収は期待できないものと考えられ、課税客体の確な賦課と徴収、特に未納額の縮減に、なお一層の努力が望まれる。

歳出については、予算執行は適正であり、需用費等の削減の努力もみられた。

しかし、三位一体改革に伴い交付金や補助金が削減される反面、税源移譲は不透明なままで、地方財政は更に厳しくなる

と思われるので、経常的経費の削減や各種補助事業を含めた事業の見直し等将来を展望し、健全な財政運営維持に努めていくことが緊要である。

「合併してよかった」という声が多く、多くの町民から聞かれます。

少子高齢化社会に対する対策や環境問題、中部横断自動車道開設に向けての関連施策等々、新たな行政課題に的確な対応をしながら、新町の限らない発展を望むものである。

する条例 (賛成・全員)

○地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 (賛成・全員)

### 条例の改正

○政治倫理の確立のための南部町長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

○南部町国民健康保険条例の一部を改正する条例 (賛成・多数)

○南部町消防団の設置等に関する条例及び南部町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例 (賛成・全員)

### 規約の変更

○芦川村を笛吹市に編入

### 条例の制定

○南部町公の施設の指定管理者指定の手續等に関する

### 条例の制定・改正

したことに伴う

(一)山梨県市町村総合事務  
組合規約の変更

(二)山梨県市町村議会議員  
公務災害補償等組合規約  
の変更

(三)山梨県市町村自治セン  
ターを組織する地方公共  
団体の数の減少  
(賛成・全員)

### 請願

「公契約法」の制定な  
ど公共事業における建設  
労働者の適正な労働条件  
の確保に関する請願

請願者

山梨県建設組合連合会  
会長 池川 春 男

審査を文教厚生常任委  
員会に付託、継続審議と  
なった。

### 発議

飲酒運転撲滅に関する  
緊急決議について

連日のように報道され  
る飲酒運転に起因した交  
通事故は後を絶たず、憂  
慮に絶えない情勢にある。  
飲酒運転撲滅のために  
は、家庭や地域、職場、  
飲食店等が一体となって  
「飲酒運転は絶対にして  
させない。」という決意を  
しなければならぬ。

このため飲酒運転撲滅  
に向けて、全力で取り組  
むことを全員で決議した。  
(南部町議会)

### 総括質疑

問 指定管理者制度につ  
いて。

- ・経営権の範囲
- ・メンテ機材の取替え
- ・事業収入の配分

町長 条例の制定がされ  
れば契約時に管理者と  
決めることとなります。

町長 条例が出来て、町か  
ら民間に委託をした  
と思う施設は。

町長 第一に考えられる  
のは奥山温泉です。管  
理希望があれば契約  
したいと思えます。

町長 火葬場の特殊備品購  
入費二百五十万円の  
使いみちは。

町長 今回仏具等の購入  
経費を計上しました。

町長 新火葬場の完成後の  
人的配置並びに運営  
方法は。

町長 条例で議会の審議  
を頂き、専従の職員を  
配置して運営する予定  
です。

町長 農業振興費の有害鳥  
獣防除用設置補助金  
の内容は。

産業振興課長 電気柵或  
いは網などの設置補助  
です。

町長 国保会計の出産祝金  
三十万円が改正によ  
り三十五万円になる  
ということですが、  
いつからの施行か。

住民課長 十月一日から  
施行されます。

町長 補正予算で一般寄付  
金が入っているが、  
どなたからの寄付か。

財政課長 静甲工業社長  
の井上勝次氏からの寄  
付です。

町長 森林組合の三百万円  
相当の株券について  
はどういう処理の仕  
方をしているのか。

財政課長 旧森林産業か  
ら三百万円相当の出資  
金の寄贈を受けること  
が確定しており、寄付  
採納願いを受けて、来  
年度の有価証券の欄に

計上します。

町長 地域振興計画策定の  
委託について。

企画課長 中部横断自動  
車道の建設を前提とし  
た南部町の地域振興計  
画の策定業務で、花岡  
山梨大学名誉教授に調  
査を委託し、二カ年で  
策定したいと考えてい  
ます。

人ですか。

町長 滞納者の四分  
の一ぐらいが固定的な  
未納のケースです。

町長 生活面で、かなり豊  
かな人もいるようだ  
がそういう人に対す  
る取り立ては、また、  
差し押えはどうか。

町長 町には未納額の多  
い人が二・三人おりま  
すが、これからも徴収  
については鋭意努力し  
て行きたいと思ってい  
ます。

町長 動産に対する差し押  
えは難しいというこ  
とですが、不動産に  
ついてはどうか。

町長 滞納整理は、不動  
産を差し押える意外に  
方法・手立てはないと  
思っております。

町長 滞納者は、毎年同じ

反対

討論

賛成

反対討論

佐野 富男 議員

反対討論をさせて頂きます。平成十七年度一般会計及び特別会計決算認定について反対します。

平成十七年度決算書を見ると町の台所を賄うべき税金、使用料、保険料などの滞納額が年々増加し、町民税二千七百七十九千円、固定資産税五百四十八万六千円、軽自動車税が二十四万八千円、水道使用料が三百三十二万四千円、国民健康保険税二百七十一万円、全体的にこのような滞納額となります。昨年よりも全体金額が多くなっている今、国の

政治を見ると町民には大増税が課せられていると思います。大企業や大資本家には法人税の引き下げなど、国民には増税、大企業には減税と逆立ち税制が取られ、税の公平さから申しても、一日も早く滞納額を少なくしなければならぬと思います。

四億二千八百四十五万一千円が十八年度に繰越されるが、各課が当初予算に十分予算を取っているだけのことであり、町民の要望に応えるにはもっと努力が求められていると思う。

例えば学校給食費の支払いが出来ない家庭や、老人福祉施設に入所出来ないお年寄りに、多く取つ

た予算をこのような人達のために使って欲しい。また合併して良かったと実感する声が多く町の町民から聞かれると結論付けているが、私は多くの町民は諦めだけで不便が多くなっただけだと思う。私はこのことを指摘してこの決算認定に反対します。

賛成討論

小林 福雄 議員

賛成討論をします。私は、平成十七年度一般会計及び特別会計の決算認定について賛成をします。この決算認定は、議会に提案され審議された予算執行であります。



富河小学校体育館



環境センター

執行状況を見ると、環境センターの完成、富河小学校屋内運動場改修工事の完成など、しっかりとした予算計画により事業が実施されております。

特に火葬場建設継続費は、町民等しく早期完成を願っています。

新町建設計画に基づき、いち早く町長が、着実に実行に移した決算であることが伺えます。

また予算構成の中で、投資的経費の学校体育館

耐震補強整備は、国の補助金減額を見越して前倒しによる町費負担の軽減を講じた財政運営状況を的確に把握した決算内容であると思います。

一般・特別両会計は、何れも計画的な運用と事業が実行され、経常経費の節減を図り、効率的な予算執行であります。

そうした中で各会計の実質収支は、黒字決算となっております。よって私の賛成討論とします。

# 委員会審議レポート

次の三委員会に付託された議案を慎重に審査した。

## 総務 常任委員会

**問** 消防団員の定員は、

**答** 条例による定員は、五百十名ですが、現団員は四百九十五名です。

**問** 住宅耐震診断補助制度の利用状況は。

**答** 今回、三十万円の補助ですが、広報等で診断を呼びかけていきます。

**問** 三世代交流交通安全大会とは。

**答** 交通安全母の会により、十月二十一日文化ホールで開催され、交

通安全宣言、交通安全祈願、マーチング演奏などが行われます。

**問** 確定申告支援システム導入負担金は。

**答** 確定申告件数が増加傾向にあり、計算センターを中心に新ソフトを導入する負担金です。

**問** 指定管理者制度の対象施設は町内に何施設あるか。

**答** 集会所等も含め百十二施設あります。

**問** 赤字が予想される施設であつても契約可能か。

**答** 町が経費の一部を負担する形で可能です。

**問** 公共施設整備基金繰入金金の減額は。

**答** 実質収支で四億二千万円残りましたので、基金を留保します。

**問** 道路整備に係る町債の減額は。

**答** 道路整備交付金が二千五百万円増額になりましたので相殺するものです。

**問** 総務管理費の需用費の四百万円程の不用額は。

**答** 消耗品費、燃料費、修繕料等を節約したものです。

**問** 青パトの活動状況は。

**答** 八台を用意し、二人一組で毎日二台以上は必ずパトロールを実施しています。

**問** 軽自動車税の収入未済額が多いが内容は。

**答** 学生等未成年の転出転売等の手続きの不備

によるものが多くなっています。

**問** 税の徴収率をあげるため徴収委託は考えているか。

**答** プライバシー保護の問題もありますので、当面職員で努力していきます。

**問** 国民健康保険税の構成とその割合は。



消防団員



役場職員による青パト隊

**答** 四つの項目から決められます。

(一) 基礎控除後の総所得金額の四・七五%の所得割。

(二) 固定資産税額のうち土地と家屋にかかる額の三十二%の資産割。

(三) 均等割一万七千九百四十円。

(四) 平等割二万六千六百十円です。

**問** 昭和町、平、万沢の分譲住宅地の状況と内船の分譲地は。

**答** 平が一区画のみ残っています。内船については県から新南部橋の工事に伴う代替地にとの打診がありましたので保留となっています。

**問** 起債残高百億円の後の見通しは。

**答** 来年度以降は大型事業が殆どなくなるので、平成二十一年度の償還費をピークに、それ以降減少し、償還費が財政的な重荷になることはないと考えます。

# 土木経済 常任委員会



睦合財産区視察

**問** 環境公益林整備支援事業交付金の内容は。

**答** 森林の間伐事業等が進まないため、個人負担金を県が上乘せ補助するもので、森林所有者、森林組合、町、県の四者で協定を結び、森林組合が事業を実施します。

**問** 施工費使用料について各施設の利用実績は。

**問** 有害獣防除用施設設置助成事業の実績は。

**答** 施設設置件数は三十七件で、事業費は二百九十八万四千円です。

**問** 茶栽培受委託事業の面積及び件数は。

**答** 面積は十九・一ha、件数は、延べ数で約千二百件です。

**問** 緑の少年隊育成事業及び市町村緑化推進活動事業の活動内容は。

**答** 緑の少年隊は、南部中、富河中、万沢中の三年生を主体に編成し、県の植樹祭、森林文化の森事業等に参加しています。

**問** 市町村緑化事業については、万沢中の校庭への緑化と、福祉施設ふきのとうの庭へ植栽しました。

**問** インフォメーションセンターの総売上と来

客数の十六年度と十七年度の比較は。

**答** 総売上は平成十六年度が一億二百三十八万一千円、平成十七年度が一億一千三百四万七千円で、一千六十六万六千円の増額となっています。

**問** 利用者数は平成十六年度が十四万五千五百九十二人、平成十七年度が十六万五千三百三十九人で、利用者数も一万九千七百四十七人増となっています。

**問** 道整備交付金の増額内容は。

**答** 当初二億円の事業費に対し五十%補助の一億円を申請していましたが、今回枠が増えたので、補助対象事業費を二億五千万円として、交付金が一億二千五百万円となりました。

**問** 道路維持費の補正について説明を。

**答** 各区要望箇所の増による補正で、現地を調査して、緊急度と公共性の高い要望箇所、当初と合わせ百十八カ所を事業実施する計画です。

**問** 用悪水路工事箇所数と要望の達成率は。

**答** 富士坂下他十四カ所実施し、達成率は七十五%です。

**問** 日影島線改良工事の完成及び利用価値と目

**答** 完成は十九年度です。緊急道路としての使用、農産物の運搬及び企業等が利用します。また、中部横断自動車道建設の作業道としても利用しますので整備効果があります。

**問** 道路維持工事で各区からの要望に対し事業実施件数は。

**答** 実施件数は、百四十二件です。



日影島線

# 文教厚生 常任委員会

**問** 保育料の未納について説明を。

**答** 繰越滞納額二十七万九千円で、件数は二件です。

**問** 児童福祉負担金が百五十二万七千六百二十五円となっているが補助率が変わったか。

**答** 委託する人員によって変わります。身延町大島保育所、下山立正保育園の私立保育所に委託した二名が対象となっています。

**問** 他の保育所に比べ富河保育所の需用費が残っているが説明を。

**答** 予算の算出は一人当りの単価で人数計算してありますが、富河保育所の場合、昨年は八

十一名で少人数の所に比べ、共同使用する教材などが無駄なく、効率の良い使い方ができたためです。

**問** 社会保険庁の事務管理が問題になっているが、国民年金係の窓口業務の現状は。

**答** 支払免除申請等については、本人の申請に基づいて受け付けます。書類に不備がないかを確認して、社会保険庁に提出します。審査・免除の決定は社会保険庁が行います。

**問** 現在の万沢診療所の利用者数は。

**答** 四月から八月までで二千六百二十六人です。

**問** 完成近い火葬場の備品購入費の仏具はどんなものか。

**答** 告別台、収骨台、収骨器、炉前台、花立て、香炉などです。

**問** 中央簡易水道の工事場所は。

**答** 切久保、池の山、御堂、平、町屋、宮原地区です。

**問** アスベスト管の使用についてその後どうなっているか。

**答** 今年の布設替工事で全てなくなります。



アルファセンター調理風景

**問** 水道使用料の未納について説明を。

**答** 未納者は二百七十八件であり、十月末までの納入期限で通知を出しています。なお、十一月より未納者に対しては、各戸を訪問して納入して頂くようになります。

**問** 富沢地区と南部地区の配食サービス数は。

**答** 富沢地区は一日平均約十四名、給食日数は二百八十一日で約三千七百食。南部地区は一日平均五十八名、日数は年間百八十二日で、約一万九千食です。

**問** 居宅介護サービスの住宅改修費の対象と上限について。

**答** 対象設備は手すり、浴槽等の改修です。三十万円を限度として個人負担は一割です。

**問** 放課後の児童保育について教育委員会と福

祉保健課との連携は。

**答** 児童館やアルファセンター、地区公民館で福祉保健課が取り組んでいます。極めて効果的に学校と連携を取りながら行っており、子どもたちが楽しんで利用しています。



火葬場建設現場

町政も問う

# 一般質問

## 森林組合の合併と 総合防災訓練は



佐野 富男 議員

(一)町の森林組合が、合併すると聞いていますが、富沢森林組合事務所は町の施設だと思いが、合併後はどのようにするのか。また組合への増資だけで済むのか、補助金も、これから続けて行くのか、町の考えは。

(二)今年も九月三日に実施された、防災訓練に各自主防災会に一万円の補助金があったが、自主防災会によっては、大きな出費をしているところもあるので、町として毎年各

町長

引き続き  
新南部町森林組合が  
管理

(一)南部、富沢両森林組合の合併は、町の産業振興課が主体となつて、県、各関係機関の指導の下で、協議が進められており、来年一月には合併出来る見通しであります。

現在の富沢森林組合事務所は、町の施設であり、合併後も引き続き新しい森林組合が使用するものになると思ひます。

会へ、消火器ぐらひは補助できないか、考えを示してほしい。

合併に伴い富沢森林組合の増資と補助金については、対等合併を実現するには五百万円程度の増資が必要であり、関係者が目標達成のため、増資をお願いしている。富沢財産区も出資金を保有しており、四十五万円を増資分として町が引き受けたい。

補助金については、合併の補助金、初年度九百万円を計上してあり、来年、再来年の二カ年に亘つて八百万円ずつ三ケ年で二千五百万円を合併助成金としたいのでご理解とご協力をお願いいたします。

(二)防災訓練の補助金として各防災会に小額ですが一万円ずつ出してあります。主に炊き出し等の費用であり、



防災訓練炊き出し風景 (向田区)

各防災会に防災力を高める補助金を十万円、各部消防に十万円、各部消防施設の増改築の工事等に二百万円を限度として、現在補助金を出していません。

防災訓練等に使うものは、町が殆ど補助金で支出している現状です。

消火器についての補助はありません。防災に対しては、これからも力を入れて対応していきます。

## 人事

○人権擁護委員の推薦

次の二名の方に同意した。

南部町内船五三二七番地

遠藤 雄 一

南部町井出八五二番地一

佐野 武 徳

## 峡南広域行政 組合報告

### 第一回臨時会

平成十八年第一回臨時会は八月二日開会し、補正予算など、議案を原案どおり可決し、同日閉会した。

○一般会計補正

補正額は、七百三十七

万九千円を減額し、予算総額は、十六億三千七百四十四万五千円です。

減額の主なものは、措置基準の改正により、歳入の養護老人ホーム費負担金等です。

○介護保険特別会計

補正額は、一千四百四十四万三千円を追加し、予算総額は、二億一千百二十一万八千円です。

歳入は、居宅介護支援収入です。

使いみちは、介護保険安定化基金費等です。

○高規格救急自動車及び高度救命処置用機材の売買契約締結。

購入費二千九百七十六万六千三百八十八円(消費税含む)で、指名競争入札により、山梨トヨタ自動車株式会社と契約した。



町民の広場

子育て



簗 持 由起恵 (文京区坂下)

涼やかな風が吹き秋の気配を感じるようになりました。

南部町に来て六年が経ちました。当時は、長男を出産したばかりで、初めての育児と新しい土地での生活にとっても不安な日々だったことを覚えています。息子は昼も夜も抱いていないと寝てくれない子でした。いま、思えば母親の不安な気持ちを察していたように感じます。幸い、児童館、図書館など親子が集う場がありましたので毎週利用させていただきました。おかげで、友達もでき、他のお母さん

達と話したり、育児の相談をしたりと、大変勉強になりました。二人の息子たちは、毎日外で走りまわっています。二人の息子たちは、毎日外で走りまわっています。二人の息子たちは、毎日外で走りまわっています。

最近では、子どもが犠牲になる事件、事故や少年による凶悪事件が多発しています。少年事件が起るたびに、親子のコミュニケーション不足、しつけなど家庭での責任が問われます。

息子たちは、六歳と三歳です。これから、息子たちが成長していく過程でどのように子育てをしていけばいいのか、子どもとどのように関わっていくべきなのか、と考えると不安になります。親

としてまだまだ未熟です。子育てには自信がありません。地域の人や両親の力を借りながら、二人の息子と共に私自身も成長していったらと思っています。

パソコンに挑戦



木内 仁美 (内船下区)

永年勤務していた会社

を六月に退職し、翌日から慣れない農作業の毎日、夏の暑い中の外仕事はとても辛く大変な日々でした。始めの頃は草取りからと広い畑は何日も掛り、終わったかと思えば次の畑が：次々とある農作業を黙々とやっているのを見ていた近所の方が「百



簗持さんの子どもたち

姓なんか夢中でやらんでのんびりやらなきや長続きしないよ！」と声を掛けてくれました。

その言葉に緊張していた気持ちが解れたように楽になり、教わりながら種まき、植え付けも体験し、又収穫の喜びも味わい今畑には何種類もの野菜が育っています。

気が付けばもう二ヶ月過ぎようとしていた時、何か今できることがあればと思えば、ワークに行く、職業訓練の制度があることを聞き、早速申請し、面接等の選考で受講で



苦労した畑

きることとなりました。平日訓練のため甲府へ、土日の休みに畑仕事にと切り替え、通い始めました。クラスは二十名、県内のあちこちの地域の人達でほとんどが若い人で就職先が無いとのこと。ワード、エクセルは勿

論、ホームページの開設、インターネットを活用しての商品販売受注管理の知識の習得までの内容を三ヶ月で終了の予定です。短期間でこんなにできるか不安ですが、訓練生も皆真剣で、十二月の「検定試験合格！」と全員で目標をたて、和気あいあいの雰囲気なので、自分なりに頑張っています。

編集後記

▼九月定例会は十三日から二十五日までの十三日間の日程で、十八年度一般・特別会計補正予算、十七年度一般・特別会計歳入歳出決算認定等をすべて可決し閉会した。

十七年度の予算執行は、経費節減を計りながら当初事業計画を遂行できたことは評価に値する。

▼町民の待望久しかった新火葬場建設も構造部分はほとんど出来上がり、最終仕上がりは十一月中。十二月には試運転もスタートする予定です。

▼各保育所・小・中学校の運動会や文化祭等の諸行事も終り、抜けるような秋空が訪れて来ました。日本各地では台風被害が多発したにもかかわらず、我が町は被害もなく、町民の皆さまにはほっと安堵の胸をなでおろしたことだろうと思います。しのぎ易い季節の到来。皆さん読書しましょう。